

課 題	越前水仙の抑制栽培球根保存試験	
担 当 者	藤井 美希 別司 季彦	
目 的	越前水仙の採花期を1月中旬から行い、高品質の水仙が得られないか調査する。	
供 試 品 種	越前水仙	
区 制	1区 常温 2区 球根保存室 (27℃)	
試 験 方 法	30～35 g の球根を各区 150 球ずつ植え付ける。 各区コンテナ 3 箱 (1 箱×50 球) コンテナ 46.0L (内寸 56.7cm×36.7cm×22.7cm)	
	球根処理	① 6 月中に球根掘上乾燥 ② 7 月から 3 週間 3℃の冷蔵庫へ ③ ②の後高温処理 30～31℃を 2 週間 ④ ③の後燻煙処理 2 時間を 3 日間 ⑤ 定植まで室内常温保管 (1 区) 又は球根保存室保管 (2 区)
耕 種 概 要	定 植	10 月 31 日、11 月 14 日、11 月 28 日
	用 土	コンテナ下部 (5cm) 山砂 コンテナ上部 (10cm) モミガラ堆肥
	植栽密度	株間 8cm×条間 10cm
	施 肥 量	マグフミン 23g/箱 粒状ようりん 9g/箱 IB 化成 S1 号 23g/箱 粒状草木加里 10 g/箱
	成 分 量	N0.5-P0.95-K1.2 kg/a
調 査 項 目	4 枚葉率、開花率、小花数、葉長、葉数、花茎長、はかま長	

結果及び考察

1. 生育状況

上記の試験方法どおりに球根の処理を行い、定植まで 1 区は常温、2 区は球根保存室 (27℃) で保存し、3 回に分けてコンテナへ定植し、ハウス内で栽培管理を行った。1 区は、12 月下旬～1 月末、2 区は 1 月中旬～2 月下旬まで採花することができた (表 1 参照)。

2. 切花の品質調査の結果及び考察

(1) 1 区 (常温) は 12 月末～1 月末までしか採花はできなかったが、2 区 (保存室) は 1 月中旬～3 月上旬とより長い期間多く採花することができた (表 1 参照)。

(2) 処理区ごとに切花品質を比較すると、2 区 (保存室) の方が、開花株率及び葉長、葉長と花首長のバランスが優れていた (表 3 参照)。

27℃の保存室で保存すると、ほぼ完全に発芽を抑え、定植時までの花芽形成期間を十分に確保することができ、より花芽が充実する可能性が考えられる。

(3) 植え付け日ごとに切花品質を比較すると、両区ともに10月31日に植え付けたものが最も品質が優れていた(表2参照)。

また、1区(常温)の11月28日に植えた球根は、保存中に発芽して定植時に芽が曲がっていた。

(4) 越前水仙の出荷規格を比較すると、1区(常温)のほうが「え-4」が最も多かったが、花首と葉長のバランスが悪く、「首長」の「水」又は「仙」に落とされる切花本数が多いと考えられる(図1参照)。

(5) 2区(保存室)は採花本数が多く、花首と葉長のバランスが優れており、「首長」の「水」及び「仙」は1本もなかった(図1参照)。

よって、27℃の保存室で保存すると「首長」の発生を防ぐことができる可能性が示唆された。

3. 総評及び今後について

抑制栽培では、冷蔵及び高温、薫煙処理後27℃の保存室で球根を保存し、10月下旬～11月下旬に植え付けをすると、1月～2月下旬までの長い期間多くの切花を採花することができることが分かった。切花品質については、「首長」が少なく、越前水仙の出荷規格「ん」以上の切花を多く切ることができ、安定した収益を確保できると考えられる。

表1 試験区別の採花日及び採花本数

採花日	1区			2区		
	10月31日	11月14日	11月28日	10月31日	11月14日	11月28日
12月26日	15	0	0	0	0	0
1月4日	82	29	0	0	0	0
1月10日	48	64	0	0	0	0
1月13日	0	39	0	6	0	0
1月15日	5	4	12	5	0	0
1月19日	3	8	28	19	0	0
1月23日	0	1	46	23	0	0
1月25日	0	0	22	20	0	0
1月30日	1	5	29	63	0	0
2月2日	0	0	0	3	0	0
2月6日	0	0	0	1	18	0
2月8日	0	0	0	0	19	0
2月15日	0	0	0	2	45	3
2月17日	0	0	0	0	22	28
2月22日	0	0	0	0	28	90
2月24日	0	0	0	0	5	44
2月27日	0	0	0	0	5	33
3月2日	0	0	0	0	2	2

※赤字：採花本数20本以上

表2 各試験区及び植え付けにおける切花品質調査の結果

区	植付日	採花数 (本)	4枚葉率 (%)	葉長 (cm)	花首長 (cm)	(葉長)-(花首長) (cm)	はかま長 (cm)	花数 (輪)	開花率 (%)
1	10月31日	154	88.3	48.8	42.3	6.5	6.3	5.0	102.7
	11月14日	150	96.7	43.4	40.1	3.3	6.8	4.9	100.0
	11月28日	137	94.9	38.3	34.6	3.6	6.3	5.2	91.3
2	10月31日	142	94.4	50.3	40.0	10.3	6.1	5.1	94.7
	11月14日	144	91.7	43.3	32.3	10.3	6.9	5.7	96.0
	11月28日	200	87.5	44.2	33.6	10.7	7.2	5.7	133.3

※開花率が100%を超えているものは球根が分球して発芽し、採花されたため。

表3 各試験区における切花品質調査の結果

区	採花数 (本)	4枚葉率 (%)	葉長 (cm)	花首長 (cm)	(葉長)-(花首長) (cm)	はかま長 (cm)	花数 (輪)	開花率 (%)
1	147	93.3	43.5	39.0	4.5	6.5	5.0	98.0
2	162	91.2	45.9	35.3	10.4	6.7	5.5	108.0

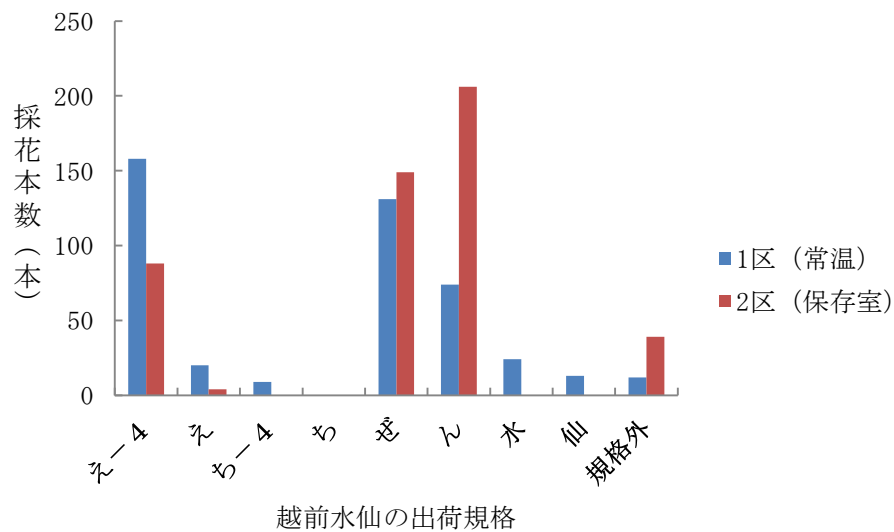


図1 各処理区における越前水仙出荷規格別の本数